

1 単元名 世界の諸地域(第1節「アジア州—急速に進む成長と変化—」)

2 単元の目標

- ・アジア州の地域的特色について、工業化の進展を中心に調べる活動をとおして、関心を高め、意欲的に追究しようとしている。

[関心・意欲・態度]

- ・アジア州の地域的特色を、工業化の進展と各地域の相互依存関係を基に、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。

[思考・判断・表現]

- ・アジア州の地域的特色について、諸資料から、有用な情報を適切に選択し、読み取っている。

[技能]

- ・アジア州の地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。

[知識・理解]

3 単元計画 (全8時間)

次	時	主な学習活動 ☆ 協同的探究学習	協同的探究学習における ○ 指導内容 ● 留意点
一	1	☆雨温図、主題図を基に、写真が表す地域について根拠を挙げながら考える。	○一次産業について、人々の生活と自然環境との相互依存関係がわかる。 ●既習事項と関連付けるため、自然環境の影響を受けやすい一次産業を取り上げたり、雨温図を示したりしている。
	2 から 7	地域の環境条件に応じて産業を発達させるとともに、資源や製品等の流通をとおして、相互依存していることを理解することができる。	
	8	☆アジア州において、自動車工場を立地するのに最適な位置について、自然環境、資源の分布、流通等を踏まえて立案することができる。	○アジア州の工業化が急速に進展した要因をふまえ、自分の考えを多角的な視点から根拠付けて表現することができる。 ●本単元の学習内容を活用し、自然及び社会的条件を考慮に入れながら、根拠を明確にして考えを表現できる課題としている。

4 指導上の立場

○単元観

小学校における学習内容を踏まえ、中学校では、世界の地域構成を大観したり、世界各地における人々の生活の様子と自然条件等を関連付け、生活や環境の多様性について学習したりしている。本単元では、世界の諸地域について、地理的事象を基に主題を設けて、各州の地域的特色を考える。

○生徒観 (既習事項と身に付けている力)

社会科に対しては、苦手意識が強い生徒が多く、小学校からの学習の積み上げによる知識の量に差がある。中学校に入ってから、授業時には理解できているものの、しばらくすると忘れており、定着できていない生徒が見られる。 ※「しばらく」の表す期間、確認方法は？

○指導観 (協同的探究学習場面の位置付けとそのねらいについて)

本単元では、第1次第1時及び第8時において、協同的探究学習を取り入れる。第1次では、一次産業に焦点化し、アジア州でも人々と自然環境が相互依存関係にあることに気付かせたい。第8時では、2から7時の既習事項を生かしながら、アジア州の工業化の進展について、諸資料に基づいた多角的な視点から、根拠を考え、表現させたい。

5 本時案（第一次 第1時）

(1) 本時の目標（わかる学力）

気候と一次産業の関わりについて、雨温図、主題図を基に調べ、自分の考えについて根拠をもって表現する活動をとおして、人々の生活と自然環境との相互依存関係がわかる。

(2) 展開

学習活動	教師の支援																												
<p>前提問題</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京の雨温図を示し、見方と特徴を復習する。 																													
<p>導入問題</p> <ul style="list-style-type: none"> どの地域の写真でしょうか。 * 温帯における米作の写真を提示する。 	<p>導入問題のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> 一次産業と従事者が明示された写真を示す。 当該地域の雨温図、土地利用及び植生、1、7月期の気温や降水量を示す主題図を示す。 																												
<p>個別探究</p> <p>【写真】</p> <ul style="list-style-type: none"> 稲作をしている。 夏は暑い気候である。 <p>【主題図】</p> <ul style="list-style-type: none"> 稲作が盛んな地域は、東、東南、南アジアである。 東アジアと東南、南アジアにおける気温の差は、夏は小さく、冬は大きい。 <p>【雨温図】</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京と気温及び降水量の変化が似ている。 	<p>考えを引き出す工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な稲作の写真や、既習事項である東京における雨温図を提示することで、全ての生徒が自分の考えをもてるようにした。 																												
<p>協同探究</p> <p>【写真】</p> <p style="text-align: center;">稲作</p> <pre> graph TD A[稲作] --- B[東] A --- C[東南] A --- D[南] </pre> <p>【主題図】</p> <p>土地利用図</p> <p>気温、降水量</p> <table border="1" data-bbox="256 1400 759 1563"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">東</th> <th colspan="2">東南</th> <th colspan="2">南</th> </tr> <tr> <th></th> <th>夏</th> <th>冬</th> <th>夏</th> <th>冬</th> <th>夏</th> <th>冬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>気温 (℃)</td> <td>20-30</td> <td>0-10</td> <td>20-30</td> <td>20-30</td> <td>20-30</td> <td>20-30</td> </tr> <tr> <td>降水量 (mm)</td> <td>100-300</td> <td>0-300</td> <td>100-400</td> <td>0-400</td> <td>100-400</td> <td>0-25</td> </tr> </tbody> </table> <p>【雨温図】</p> <p style="text-align: center;">似ている 似ていない 似ていない</p>		東		東南		南			夏	冬	夏	冬	夏	冬	気温 (℃)	20-30	0-10	20-30	20-30	20-30	20-30	降水量 (mm)	100-300	0-300	100-400	0-400	100-400	0-25	<p>発表</p> <ul style="list-style-type: none"> 指名順について、単独資料に基づく考えから、複数資料を関連付けた考えとする。 <p>関連付け</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自の意見について、既出の発表との関連を考えさせ、分類しながら板書に位置付ける。 <p>本質追究</p> <ul style="list-style-type: none"> 一次産業は、自然環境に影響を受けていることを捉えさせる。
	東		東南		南																								
	夏	冬	夏	冬	夏	冬																							
気温 (℃)	20-30	0-10	20-30	20-30	20-30	20-30																							
降水量 (mm)	100-300	0-300	100-400	0-400	100-400	0-25																							
<p>展開問題</p> <ul style="list-style-type: none"> どの地域の写真でしょうか。 * 冷帯における牧畜の写真を提示する。 	<p>展開問題のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> アジア州の他地域についての写真を提示し、協同探究を生かして、根拠を考えさせる問題とした。 																												

評価

A 規準

気候と一次産業の関わりについて、諸資料に基づいた複数の根拠を示しながら説明できる。

B 規準

気候と一次産業の関わりについて、諸資料に基づいた根拠を示しながら説明できる。